

完成に向け工事進行中

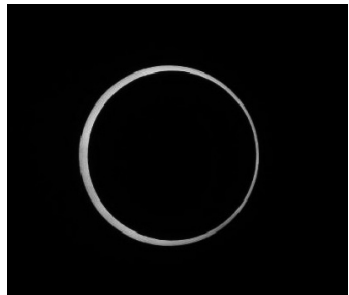
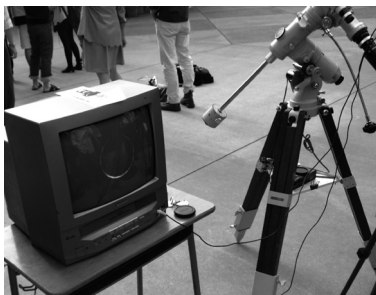
### 2012年度 学友会在籍者数および役員一覧

| 部         | 中1  | 中2  | 中3  | 中学合計 | 高1  | 高2  | 高3  | 高校合計 | 総部員数 | 役員                |                           |                          | 部長          | 副部長                      | マネージャー                     |
|-----------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|------|-------------------|---------------------------|--------------------------|-------------|--------------------------|----------------------------|
|           |     |     |     |      |     |     |     |      |      | 中学部長              | 中学副部長                     | 中学マネージャー                 |             |                          |                            |
| 英語部       | 3   | 3   | 2   | 8    | 1   | 3   | 4   | 8    | 16   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-2 豊田 貴大  |                          |                            |
| 演劇部       | 1   | 2   | 4   | 7    | 3   | 4   | 5   | 12   | 19   | 中3-3 山崎 立樹(キャプテン) |                           |                          | 高3-1 武田 大輝  | 高3-2 武田 壮史               |                            |
| 科学部       | 3   | 7   | 3   | 13   | 3   | 7   | 4   | 14   | 27   | 中3-2 浦木 友貴        |                           | 中3-3 松本 典                | 高3-2 有馬 弘晃  | 高3-3 副島 智大               | 高3-2 大平 一輝                 |
| 写真部       | 4   | 3   | 2   | 9    | 0   | 0   | 0   | 0    | 9    | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高2-2 東田 駿太郎 |                          |                            |
| 吹奏楽部      | 3   | 7   | 6   | 16   | 15  | 8   | 11  | 34   | 50   | 中3-1 石田昭太郎        | 中3-2 今田 侑汰                |                          | 高2-2 森内 彩樹  | 高2-1 樋口 拓也               |                            |
| 数理研究部     | 8   | 2   | 9   | 19   | 4   | 8   | 6   | 18   | 37   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-3 熊谷 直紀  | 中3-2 三村 舟生               | 高3-2 西村 伊織                 |
| 生物部       | 1   | 4   | 2   | 7    | 7   | 1   | 5   | 13   | 20   | 中3-3 真野 光宣        |                           |                          | 高3-3 志熊 大輝  | 高3-3 植木 達也               | 高2-2 大平 祐貴                 |
| 聖ポーロ会     | 0   | 2   | 0   | 2    | 0   | 0   | 0   | 0    | 2    | (中高一緒に活動)         |                           |                          |             |                          |                            |
| 地歴研究部     | 0   | 3   | 1   | 4    | 0   | 4   | 3   | 7    | 11   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-1 高良 涼太  | 高3-2 眞鍋 遼                |                            |
| 天文部       | 1   | 0   | 0   | 1    | 4   | 2   | 2   | 8    | 9    | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-2 山田 祐暉  | 高2-3 藤原 周也               |                            |
| 美術部       | 2   | 3   | 5   | 10   | 5   | 0   | 4   | 9    | 19   | 中3-3 野村 琢磨        |                           |                          | 高3-2 山崎 正一  |                          |                            |
| 文芸部       | 0   | 1   | 1   | 2    | 2   | 0   | 16  | 18   | 20   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-3 小野 聡之  |                          |                            |
| 放送研究部     | 14  | 2   | 0   | 16   | 2   | 1   | 1   | 4    | 20   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-3 立花 和夫  | 高2-1 村山 裕哉               |                            |
| クワイアー     | 1   | 1   | 7   | 9    | 4   | 3   | 4   | 11   | 20   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-1 前田 修   |                          |                            |
| 合計        | 41  | 40  | 42  | 123  | 50  | 41  | 65  | 156  | 279  |                   |                           |                          |             |                          |                            |
| (アコライト)   | 4   | 4   | 3   | 11   | 1   | 1   | 2   | 4    | 15   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-3 齋藤 豪   |                          |                            |
| 運         | 中1  | 中2  | 中3  | 中学合計 | 高1  | 高2  | 高3  | 高校合計 | 総部員数 | 役員                |                           |                          | 部長          | 副部長                      | マネージャー                     |
|           |     |     |     |      |     |     |     |      |      | 中学キャプテン           | 中学副キャプテン                  | 中学マネージャー                 |             |                          |                            |
| 剣道部       | 4   | 6   | 5   | 15   | 1   | 1   | 1   | 3    | 18   | 中3-2 飯森 康太        |                           |                          | 高2-1 鮫島 遼   |                          |                            |
| ゴルフ部      | 10  | 9   | 14  | 33   | 1   | 9   | 8   | 18   | 51   | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高3-2 中山 由士  | 高3-1 薄倉 孝彦               |                            |
| サッカー部     | 18  | 17  | 16  | 51   | 13  | 3   | 8   | 24   | 75   | 中3-3 高橋 柊司        | 中3-3 本田 大晟<br>中3-1 鈴木 直理  | 中3-3 野々村 大樹              | 高3-3 松永 陽太郎 | 高3-3 清水 星希<br>高3-1 山本 宗太 | 高2-3 鈴木 萌斗                 |
| 山岳スキー部    | 4   | 5   | 5   | 14   | 2   | 2   | 3   | 7    | 21   | 中3-1 小林 凜太郎       | 中3-1 織部 翔                 | 中3-1 高橋 勇太郎              | 高3-1 宮崎 邦紘  | 高3-3 内田 毅郎               | 高3-2 祖山 大輔                 |
| 水泳部       | 5   | 5   | 9   | 19   | 6   | 8   | 6   | 20   | 39   | 中3-2 田中 光         | 中3-3 山野 哲平<br>中3-3 山村 昌斗  |                          | 高3-2 荒井 修平  | 高3-1 上村 亮                | 高3-1 西村 優輝                 |
| 卓球部       | 3   | 5   | 7   | 15   | 1   | 9   | 2   | 12   | 27   | 中3-2 島村 亮         | 中3-3 福島 啓                 | 中3-3 山口 晃甫               | 高3-2 神田 和範  | 高2-3 菅谷 大輔               | 高校2-1 鈴木 大登<br>高校2-3 各務 颯斗 |
| 庭球部       | 15  | 18  | 13  | 46   | 15  | 9   | 13  | 37   | 83   | 中3-1 高橋 暉         | 中3-2 太田 幸四郎               | 中3-2 柳 瑛紘                | 高3-1 山上 修平  | 高3-2 石井 啓貴               | 高3-3 初田 穰                  |
| バスケットボール部 | 19  | 16  | 11  | 46   | 7   | 7   | 6   | 20   | 66   | 中3-1 妹尾 真成        | 中3-3 小林 伶央                | 中3-3 各務 雄吏<br>中3-2 石川 淳史 | 高2-2 川瀬 大輝  | 高2-3 岡田 雪志               | 副部長が兼任                     |
| 野球部       | 27  | 10  | 8   | 45   | 21  | 8   | 16  | 45   | 90   | 中3-1 山下 翼         | 中3-1 大橋 徹也<br>中3-2 高橋 孝太郎 |                          | 高3-1 星野 孝輔  | 高3-3 澤田 啓介               | 高2-2 林 慶吾                  |
| 陸上競技部     | 7   | 9   | 9   | 25   | 8   | 6   | 6   | 20   | 45   | 中3-2 東海林航平        | 中3-3 本橋 佳樹                | 中3-3 五十嵐 雪将              | 高3-1 白石 浩之  | 高3-2 渡辺 真成               | 高3-2 小林 直人                 |
| 釣り同好会     | 1   | 2   | 3   | 6    | 0   | 2   | 0   | 2    | 8    | (中高一緒に活動)         |                           |                          | 高5-2 川瀬 大輝  | 高5-3 岡田 曹志               |                            |
| 合計        | 113 | 102 | 100 | 315  | 75  | 64  | 69  | 208  | 523  |                   |                           |                          |             |                          |                            |
| 総計        | 154 | 142 | 142 | 438  | 125 | 105 | 134 | 364  | 802  |                   |                           |                          |             |                          |                            |
| 在籍生徒数     | 138 | 134 | 135 | 407  | 130 | 128 | 130 | 388  | 795  |                   |                           |                          |             |                          |                            |

※ アコライトは合計数に含まない。兼部している生徒あり。

## 五月二十一日 金環日食の観測 — 天文部

私が学校に着いたのは、六時四十分頃だった。太陽はすでに欠け始めていたが、その頃にはまだ天文部の部員ぐらいいしかなかった。そして金環日食の観測や録画の準備をしていると、金環日食を学校で見ようとする人たちが少しずつ集まってきた。集まってきた人の中には、立教大学の人もいた。校舎工事のため大学5号館前を借りたので当然である。私はこの観測中望遠鏡を使って太陽を投影板に映し、その中心にあわせておく、という作業をしていた。その作業中、太陽の写真を撮れなかった人たちが投影板に映った太陽を写真に撮っていた。



そうしているうちに、太陽はますます欠けていき、それにつれて人も増えていった。金環日食が始まるころには、百人近い人も集まってきた。後もう少しで金環になるところで急に雲が出てきた。その雲のせいで太陽が隠れてしまった。観測がうまくいかなかった。日食の様子を録画しているビデオや、投影板には何も映らなくなっていた。それを見た人たちは「ダメだったか」とか「これならテレビで見ている方がよかった。」などという声も上がった。私も「流石はこの部活だな」と思いつつ、雲が切れている間に太陽を投影板の中心にあわせていた。

で太陽を見ていたが、雲のせいでも見づらかった。紫外線などは減っていないと思うのだが、見えていそう思った人の中には、グラスなしで見ている人もいた。そして金環日食が終わると、あれだけ集まっていた人たちが一気にいなくなってしまった。

今回の金環日食は、私自身もとても楽しみにしていたので少し曇ったぐらいでちゃんと観測も録画もできてよかった。観測結果はR.I.F.にて展示発表します。

(天文部 稲垣徳晃)

### 中学一年便り

#### 落ち着きを持って

六月に入り、やっと落ち着いて学校生活を送れる様になりました。慌ただしい四月が過ぎ、五月の移動教室、クラス作り、各担任は古訓奮闘していました。

生徒達はキャンプで、同じ釜の飯を食べる事で絆が深まった様に思えます。キャンプ初日は交通渋滞に巻き込まれ、到着に五時間以上掛かり、楽しみにしていたほうとう作りは麺を切るだけで、野菜切りや麺をこねてうつつ作業等ができなかったのは残念でした。それでも美味しいと言いつつ、黙々と食べている姿は微笑ましく思えました。

二日目は班別行動でのオリエンテーリング(チェックポイントでのクイズを班皆で考え時間内にゴールする)、酪農体験(牛の乳搾りから始まり、最後はチーズを作って、食す)、火起こし体験(自分達で周りにある木を拾ってきてマッチ一本で火を起こす)、等を天候にも恵まれ伸び伸び活動する事ができました。

三日目は一日登山。一人も脱落者がなく全員が入笠山に登る事ができました。疲れたとか、のどが渇いたとか、休憩をいっぱい取って、休むと言いつつ頂上に辿り着いた時の爽快感は格別のものがありました。

最終日は雨が予想された為急遽スタンプ大会に変更しました。それぞれのクラスが発表し合い、学年全体の結束も深まりました。多少のアクシデントはありましたが、大変実りのあるキャンプとなりました。少しずつ成長して行く彼ら見守りながら良い関わりを持って、落ち着きのある学校生活を送られる様サポートして参りたいと思います。

(西澤宏佳)

### 中学二年便り

#### 何事にも無我夢中で

総合テストも終わり、中学二年生の三分の一が過ぎた。学校生活に慣れてきた反面、落ち着きに欠けていたり、軽い悪戯をしてみたりと、中二特有の緊張感の無さが見られることもしばしばあるようだ。しかし五月末の清里キャンプは、君たちの頑張りのおかげで非常に実りあるものになった。

様々なプログラムがあった中で、私が特に印象に残っているのは三日目の夜のスタンプ大会である。キャンプ前は、朝早くから放課後遅くまで歌やダンスの練習をしたり、キャンプ中も夜のミーティングでは就寝時間直前まで練習に打ち込んでいた姿が見受けられた。中一の時とは異なり、大きく成長した君たちの姿がそこにあった。「無我夢中」で練習に取り組んだ結果、クラス・仲間との団結、そして個性溢れるスタンプ大会の大成功へとつながった。

私もこれまでの人生を思い返してみても、無我夢中で取り組んだ時のことは今でも鮮明に記憶している。例えば中三の夏休みに一日十時間かけて高校受験の勉強をしたことや、大学時代に三十五度を超える炎天下の中で六時間連続でテニスをしたこと、大学院留学時代にオールイングリッシュの授業についていけず、猛勉強をしても理解できずに涙を流して床に就いたことなどだ。

君たちの今後の人生は可能性に満ち溢れている。学友会活動、学校行事でももちろんのこと、学校生活全般において可能な限り何事にも無我夢中で取り組んでほしい。

(白石大知)

### 中学三年便り

#### 大人から紳士へ

集中力を高めてボールをセツトし、鋭い眼差しでゴールを狙う選手を見て、多くの人が期待したはずである。しかし、そのフリーキックは行われることなく試合は終了した。六月十二日のW杯最終予選は、不可解な判定が目立つ試合となり、マスコミもこぞって誤審などと報道して注目を集めた。

しかし、試合後の選手たちは、ジャッジに対する不満を口にすることなく、次の試合に目を向けていた。この試合後の報道を見て、何を思ったのだろうか。

私の頭には日本サッカーの父と言われるデットマーラ・クラマー氏の言葉が浮かんだ。「サッカーは子どもを大人にし、大人を紳士にする」私は、ここでサッカーの素晴らしさを伝えたいわけではない。みんなに問いかけたいことは、ここである。

「サッカー」にあたるものは、みんなにとつて何かとある。みんなは、自分を大人にし、紳士にしてくれるものにもう出会っているだろうか。子どもから大人になろうとする者、大人から紳士になろうとする者、自分を成長させてくれる何かを探している者、様々な立場の人がいるであろう。慌てることはない。見つけることさえ出来れば、その何かがみんなを急速に成長させてくれる。自分を本当に成長させてくれるものは何か、もう一度考え直す良い機会としてこの夏を有意義に過ごしてもらいたいと思う。

(齋藤壽春)

### 高校一年便り

#### 実に面白い

昔から映画を見るのが好きで、映画館に行くこともありますが、多くは休日レンタルして家でゆっくり見ている。中には家族や知り合いに勧められ、断り切れずに見せられた映画もあった気がする。

洋画、邦画を問わず様々に見てきたが、数学者に焦点をあてた映画も少なくない。最近では「容疑者Xの献身」少し前には「博士の愛した数式」などが映画化され、見た人もいたのではないかな。

その映画の中で紹介される、平面上にあるどんな地域も、四色あれば隣接するように塗り分けられる「四色定理」や色々な数とその性質に魅せられた人もいただろう。私もその一人だ。実際に、映画を見ただけではその魅力は伝わりきれないが、実に面白い。

もちろん同じ映画を観ても、「四色定理」やその数が素晴らしいと思うかどうかは、芸術的感覚と同じく人それぞれでいい。しかし、何をきっかけに感得するかは分からない。高校生になり、学校生活も変わり、新たに人と出会い、本と出会い、または映画と出会い、様々な感覚が揺さぶられる機会が多いだろう。だからこそ、前期も終わり、いつもより少し長い夏休みに、部活の事を考えても、自分の趣味に耽ることも、また何かを始める機会としても、大いに取り組んでほしい。変わらぬ挑戦してほしい。

(伊藤 俊)

### 高校二年便り

#### Research Design

いよいよ卒業論を手がける時が来た。論文と言うからには、データをとり、リサーチ・ペーパーの形にしてほしい。この場を借りて、構成について述べたい。英語論文での話ではあるが、次の五つのパーツが有効であると学んできた。

- (1) Introduction
- (2) Literature Review
- (3) Methodology
- (4) Findings
- (5) Conclusion

それぞれの概要は次の通り。  
(1)意義・背景・解決したい問題点(仮説)、(2)文献を読んで持っている知識、(3)データ収集方法・被験者・分析考察、(4)データ結果の分析、(5)だから何なのか、これからの物の見方。リサーチには、統計の知識を必要とする「Quantitative Research」の他に、データを質的に捉える「Qualitative Research」というのがある。これは、社会科学の分野でしばしば用いられる方法であるが、これなら数人からのデータであっても有効となり得る。データは三種類の方法で収集されるのが良しとされ「Triangulation」という語が用いられる。例えば(1)行動観察(2)インタビュー(3)アンケートの三つである。

さらに注意すべきことは、データの信頼性(reliability)と妥当性(validity)である。信頼性とは、観察者が、観察状況に、バイアス(偏向)をかけてしまえば、印象を押しつけてはいけないという事だ。また妥当性とは、そのデータ収集方法が本当に測ろうとしているものを測っているかどうかである。このような点に留意し、文献研究に止まることなく、リサーチまで踏み込んだ卒業論文としてほしい。

(小澤哲也)

### 高校三年便り

#### 「出会う」を求めて

高三は五月にTOEIC週間を終えた後、英語条項、自己推薦、卒業中間報告と忙しい日々を送っています。それぞれの長い準備期間をかけた作業で、いよいよ立教池袋中・高でのための時期に入ったと実感している人も多いでしょう。同時に将来の職業までも見据えた大学への進路選択が現実味を帯びています。

六月の立大進学希望調査では幾つかの学部において定員を越えたところもありました。「自分は今まで成績があまり良くなかったからどうせ」というあきらめ混じりのため息も聞こえます。残念ながら現在希望している学部に入學出来ない人が出てくる可能性も十分ある。一年の学部学科決定作業において、実際の希望がどう出るか蓋を開けてみるま

で分かりません。例年であれば希望が多く入りにくい学部であっても、他の人の選択によってはうまい具合に希望が通る可能性もあります。現時点で確実に言えることは、卒業、高三成績、自己推薦と学部学科決定ポイントに関わる大きな要素がまだ未決定ということ。今後の努力次第では状況が変わるかもしれない。また、今から始まるラストパートが単に序列を上げるといつた目先の観点だけで役立つものではありません。これからの取り組みを發揮する下地作りや、困難な課題に直面してもあきらめない精神力を鍛えるという自分作りの最終稽古だということ。高三の全員が「やりきって良かった」という充実感と誇りをもって卒業式を迎えられるように期待しています。

(山口弘泰)

## 十 今月の聖句

朝、種を蒔け、夜にも手を休めるな。実を結ぶのはあれかこれか、それとも両方なのか、分からないのだから。若者よ、お前の若さを喜ぶがよい。青年時代を楽しく過せ。心にかなう道を、目に映るところに従って行け。知っておくがよい。神はそれらすべてについて、お前を裁きの座に連れて行かれると。  
青春の日々にこそ、お前の創造主に心を留めよ。  
(コヘルトの言葉11:6、9、12:1a)

預言者コヘルトが、過ぎ去った人生を振り返りながら若者に与える忠告の言葉。日々の生活の中で、ほんとうの意味で大切なものをあらかじめ見極めるといふことはわたしたちには困難である。だからこそ、若いときにはいろいろなものを取り入れ、構えを広く持つておくことが大切だ。そして青春を楽しみながら、自分の心にかなう道を、自分の決断で進んでいけ。ここまでは、一般の若者向け人生訓と変わらない。しかし誰しもが必ずいつか「人生の終わり」、人生すべてを神の面前に差し出す時を迎える。だからこそ、創造主である神のまなざしを覚えつつ、自分の人生を歩むということに青春時代に覚えよ。預言者はこう勧めている。